

金融研究センター特別研究員公募

研究プロジェクト

【論文等執筆方式】

「地域金融機関の経営統合の効果・影響についての分析」

＜任期：1年間＞

「金融仲介の改善に向けた検討会議」において、地域経済や地域企業・住民の立場から最適な競争のあり方についての議論が行われ、報告書「地域金融の課題と競争のあり方」が公表（平成30年4月）された。

また、「未来投資戦略2018」において、競争のあり方について政府全体として検討を進め、本年度中に結論を得る旨が盛り込まれ、未来投資会議において議論・検討が行われているところ。

こうした中、地域の金融インフラの確保や地域の企業・住民にとってより質の高い金融サービスの提供を図るなど、競争のあり方についての議論に貢献する観点から、以下のような研究を行う。

- ・銀行業の産業特性と経営を取り巻く環境変化が与える影響
- ・統合した地域金融機関（地域銀行、信用金庫、信用組合）の効果（過去の統合事例の定量的な分析、ケーススタディ）
- ・金融機関の統合による市場構造（競争環境）、企業の取引構造への影響
- ・問題解消措置の効果の検証（債権譲渡に関与した事業者へのヒアリング等）
- ・地域金融を取り巻く競争環境の俯瞰的な分析による考察